

「桐ペイ」だれでもポイント発行事業 活用イメージ

① プリペイドカード方式

<メリット>

- ・配付するだけで完了
- ・桐ペイの会員でなくても利用可能

<デメリット>

- ・付与額以外にプリペイドカード本体の作成費が必要

<利用想定案>

- ・ゴルフコンペの景品、お年玉、結婚式の引き出物など



カードデザイン

② 遠隔付与方式

[メリット]

- ・集合する必要がない
- ・一度会員コードの収集を行えば、定期的に利用できる
- ・大人数の配布も数分で完了できる

[デメリット]

- ・配布対象会員の会員コードの収集が必須
(桐ペイの会員であることが必須)

[利用想定案]

- ・抽選イベント、名称やロゴマーク応募の景品、スタンプ式のポイントカード達成記念品



指定した会員コードへ一括付与

③ 参加特典方式

[メリット]

- ・イベント当日の集客の目玉の一つになる
- ・複数種類の金額が設定できる

[デメリット]

- ・桐ペイのアプリ会員であることが必須

[利用想定]

- ・ラジオ体操の参加特典、ボランティア参加特典、協力謝礼など



QRコードを読み込むだけでポイント付与

④ ポイントバック方式

[メリット]

- ・ポイントバック対象店舗を限定することができる
- ・長期間の配布期間の設定が可能

[デメリット]

- ・主催者による独自の周知が必要

[利用想定]

- ・〇〇商店街の購入促進イベント、単独店舗の購入促進イベント、商工団体による消費拡大イベント



桐ペイで決済した際に自動的にポイント付与